



1 わたしたちのまち みんなのまち

- 1 ^{がっこう}学校のまわり 4
- 2 ^し市のようす 6

2 はたらく人^{ひと}とわたしたちのくらし

- 1 ^{のうか}農家^{しごと}の仕事 13
- 2 ^{こうじょう}工場^{しごと}の仕事 16
- 3 いろいろな店^{みせ} 20

3 くらしを^{まも}守る

- 1 ^{かじ}火事がおきたら 21
- 2 ^{じこ}事故をふせぐ 25

4 ^し市のうつりかわり

- 1 ^し市のようすと人々^{ひとびと}のくらしのうつりかわり ... 28

5 ^す 住みよいくらしをつくる

- 1 ^{みず} 水はどこから 37
- 2 ^{しより りよう} ごみの処理と利用 41

6 ^{し ぜんさいがい} 自然災害から^{まも}くらしを守る

- 1 ^{ち いき かんが} 地域で考えられる^{し ぜんさいがい}自然災害 44
- 2 ^{さまざま} 様々な^{し ぜんさいがい}自然災害への^{そな}備え 45

7 ^{ど でんとう ぶんか せんじん} きょう土の伝統・文化と先人たち

- 1 ^{のこ} 残したいもの ^{つた} 伝えたいもの 47
- 2 ^ち 地いきのはってんに^{ひとびと}つくした人々 51

1 わたしたちのまち みんなのまち

1 学校のまわり

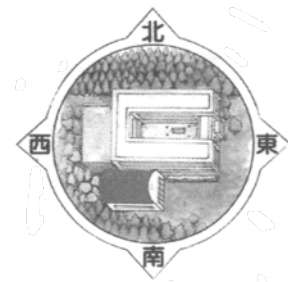
学校のまわりを北、南、東、西がわと大きくわ

けてたんけんしましょう。

かんさつしてきた様子を絵地図や白地図にかい

てみましょう。

見はらしのよいところから、学校のまわりの様子をながめたり、こう
空写真を見たりして、気づいたことを白地図にまとめてみましょう



↓たんけんシート

出かけよう まちたんけん

○たんけんの日

月 日

○わたしのたんけんコース

コース

○持ち物

- ・たんけんシート
- ・えんぴつ
- ・けしごむ
- ・地図
- ・カメラ

○しらべてくること

- ・土地の様子

(たてもの・お店
公園・田や畑)

- ・道の様子

(道の広さ・車のりよう)

- ・まちの人びとの様子

- ・ふしぎだなと思ったこと

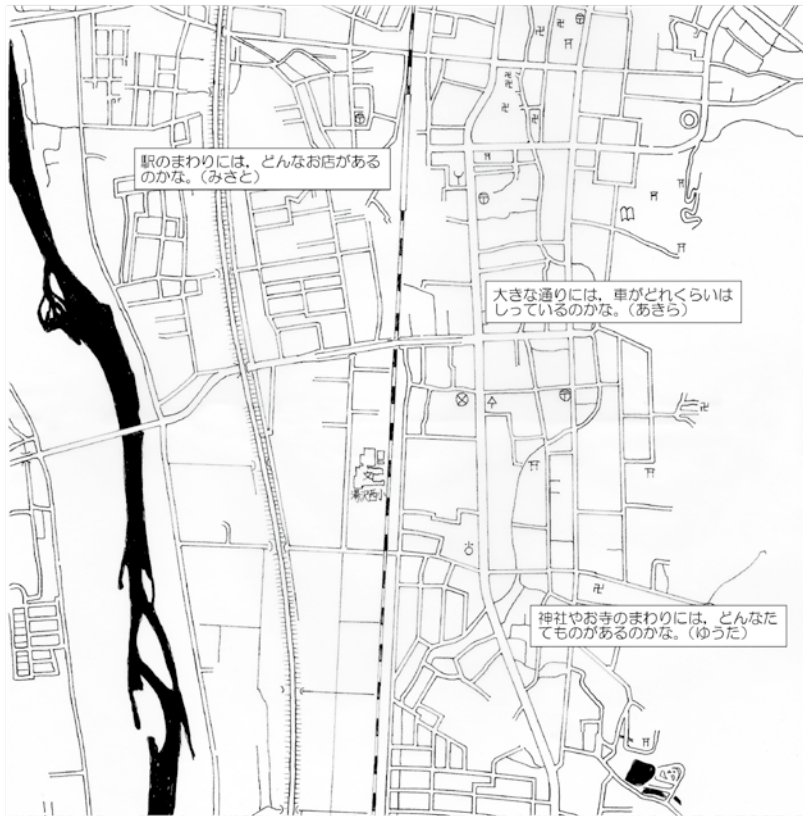
- ・おどろいたこと

○やくそく

- ・交通のきまりをまもる。

- ・人に何かをたずねる時は、ことばづかいに気をつける。

◆たんけんコースをきめ、^{しら} ^{かんが} **どんなことを調べるか考えましょう。**



白地図



◆^{こうきょう} ^{もの} ^{ようす} ^{ちゅうもく} **公共しせつやたて物の様子に注目**

^{こうきょう} ^{もの} ^{ちゅうしん} ^{ちず} ^み 公共しせつや、たて物を中心に地図を見ってみました。



◆**わかったこと**

- ^{がっこう} 学校の周りには、
^{ほけんじょ} ^{けいさつしょ} 保健所、警察署など
^{こうきょう} の公共しせつがたくさんある。
- ^{がっこう} ^{みなみ} ^{えき} 学校の南には駅があり、その周りにお
^{みせ} 店がたくさんある。
- ^{がっこう} ^{にしがわ} ^{じん} 学校の西側には、神
^{じゃ} ^{てら} 社や寺がある。

2 し 市のようす

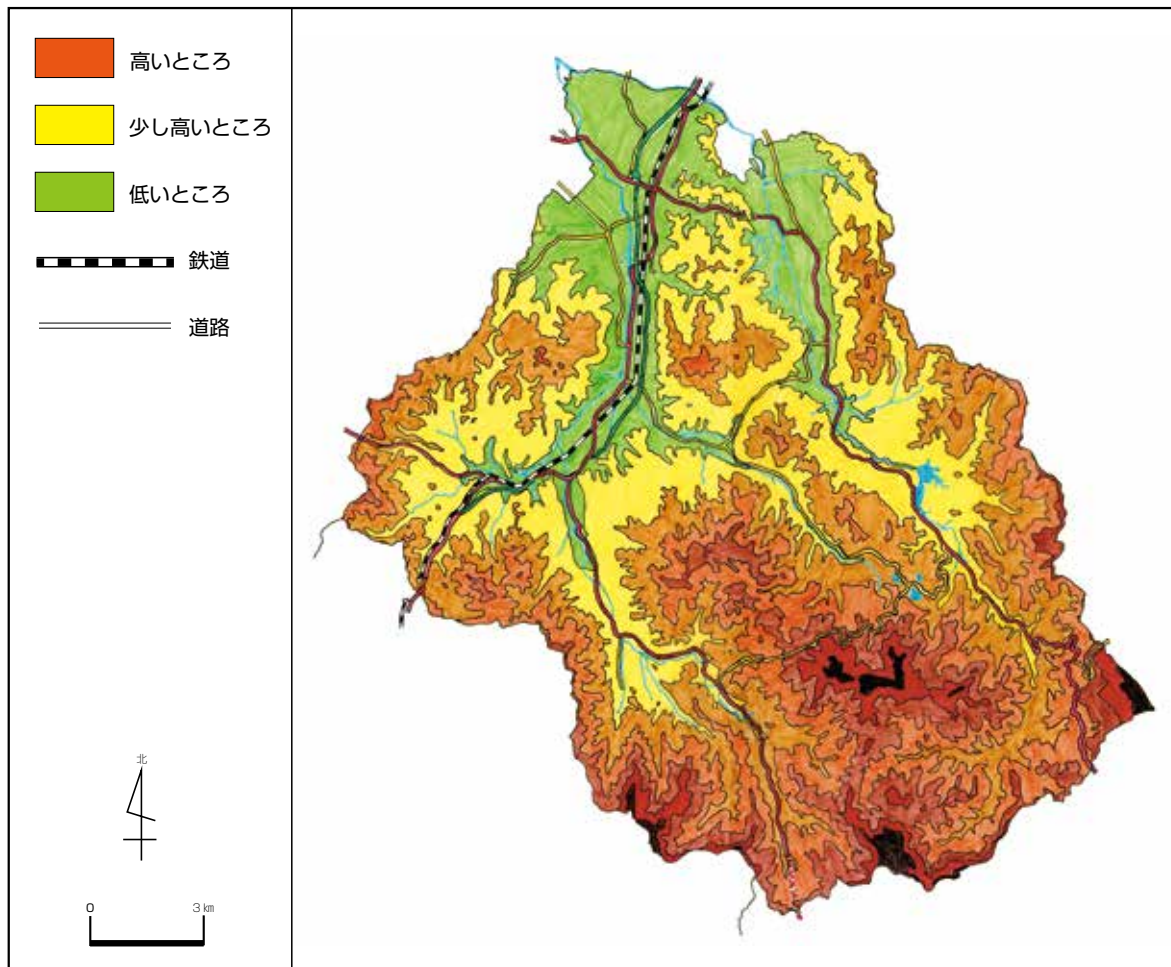


ちょう ず み き はな あ
鳥かん図を見て、気づいたことを話し合おう。



- 自分たちの学校は、湯沢市のどの辺かな。
- 自分たちの地区とほかの地区はどのようなちがいがあるのかな。
- 土地の様子やつかわれかたは、どうなっているのかな。
- どんなどころに人が集まっているのかな。
- 市には、どんなたてものやしせつがあるのかな。
- 市全体の交通の様子は、どうなっているのかな。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。
(承認番号 令元情使、第415-GISMAP42741号)



湯沢市の土地の高さ

とち ひく 土地が低いところはどんなところに広がっているでしょう。高いところは、湯沢市 のどのほうか^{ほうかく}にあるでしょう。

高いところ（高松三途川地区）

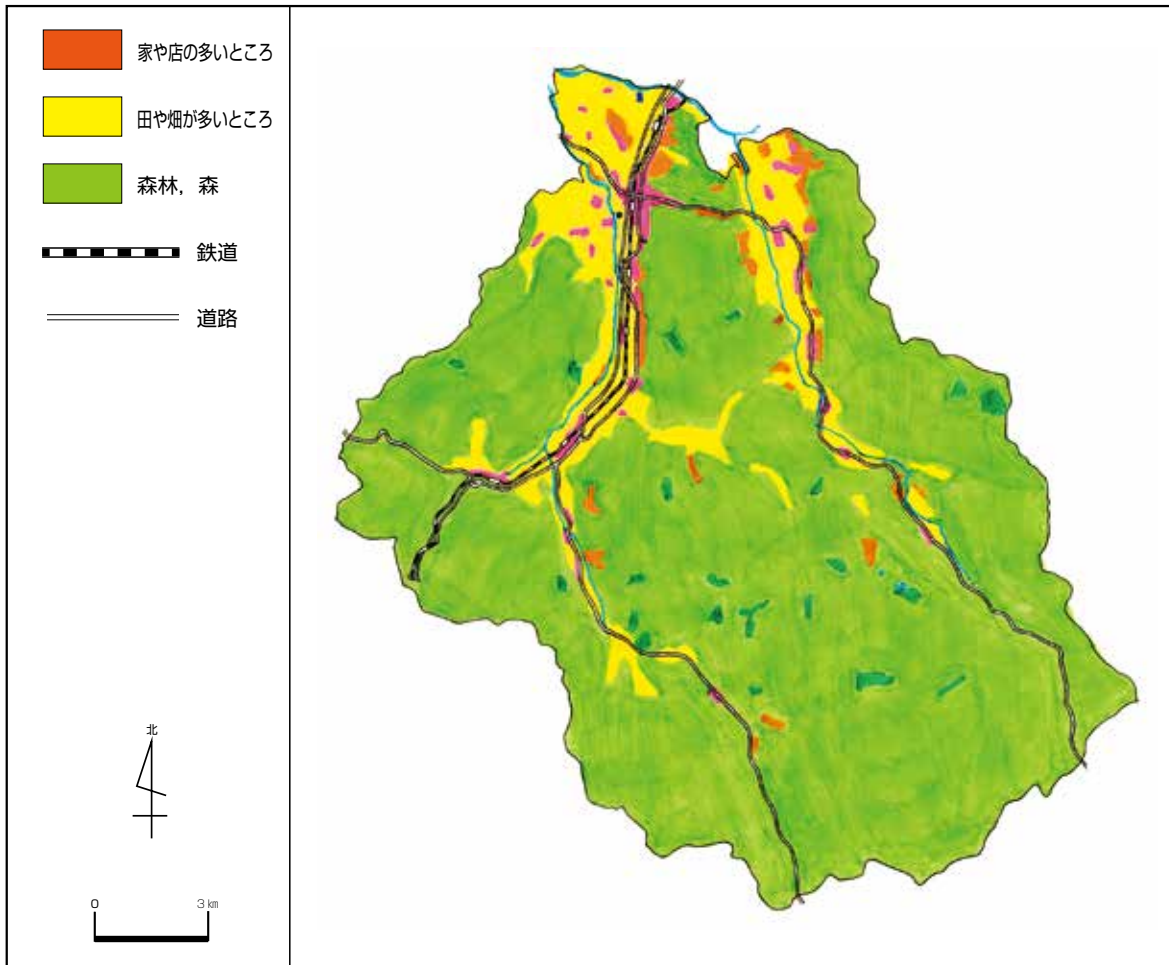


少し高いところ（皆瀬地区）



低いところ（山田地区）





湯沢市の土地の使われ方

た はたけ おお
 田や畑が多いところはどんなところかな。なぜそこに、た はたけ ひろ
 田や畑が広がっているでしょう。

店が多いところ (湯沢市柳町)

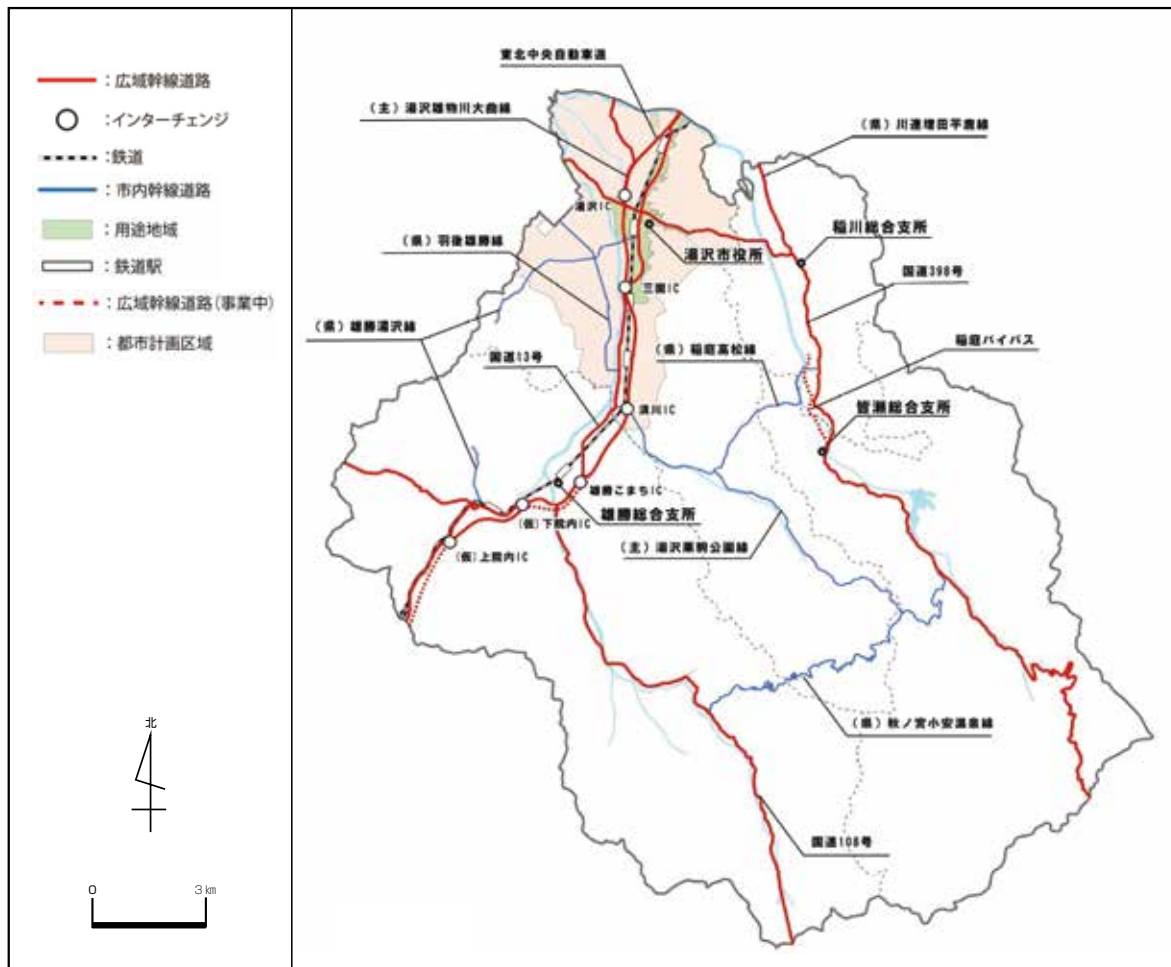


田が広がっているところ (弁天地区)



工場が集まっているところ (岩崎地区)





湯沢市の交通の広がり

道路や鉄道は、どのようにのびているかな。また、道路や鉄道は、どこまでのびているでしょう。

湯沢駅

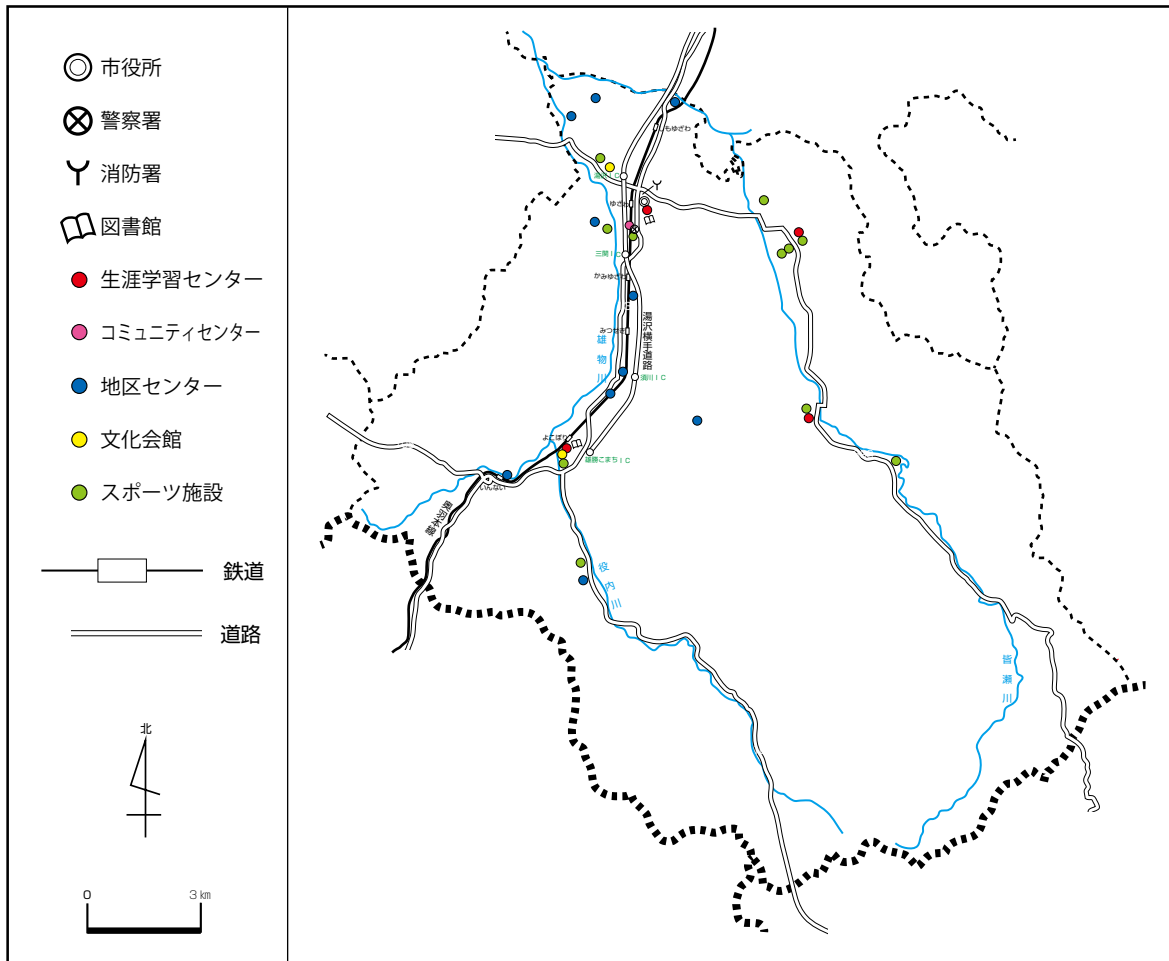


湯沢インターチェンジ



大きな交差点 (湯沢市元清水)





湯沢市にある主な公共しせつ

がっこうのまわりには、どのような^{こうきょう}公共しせつがあるでしょう。また、^{ゆざわし}湯沢市には、どのような^{こうきょう}公共しせつが、どんなところにあるでしょう。

市役所

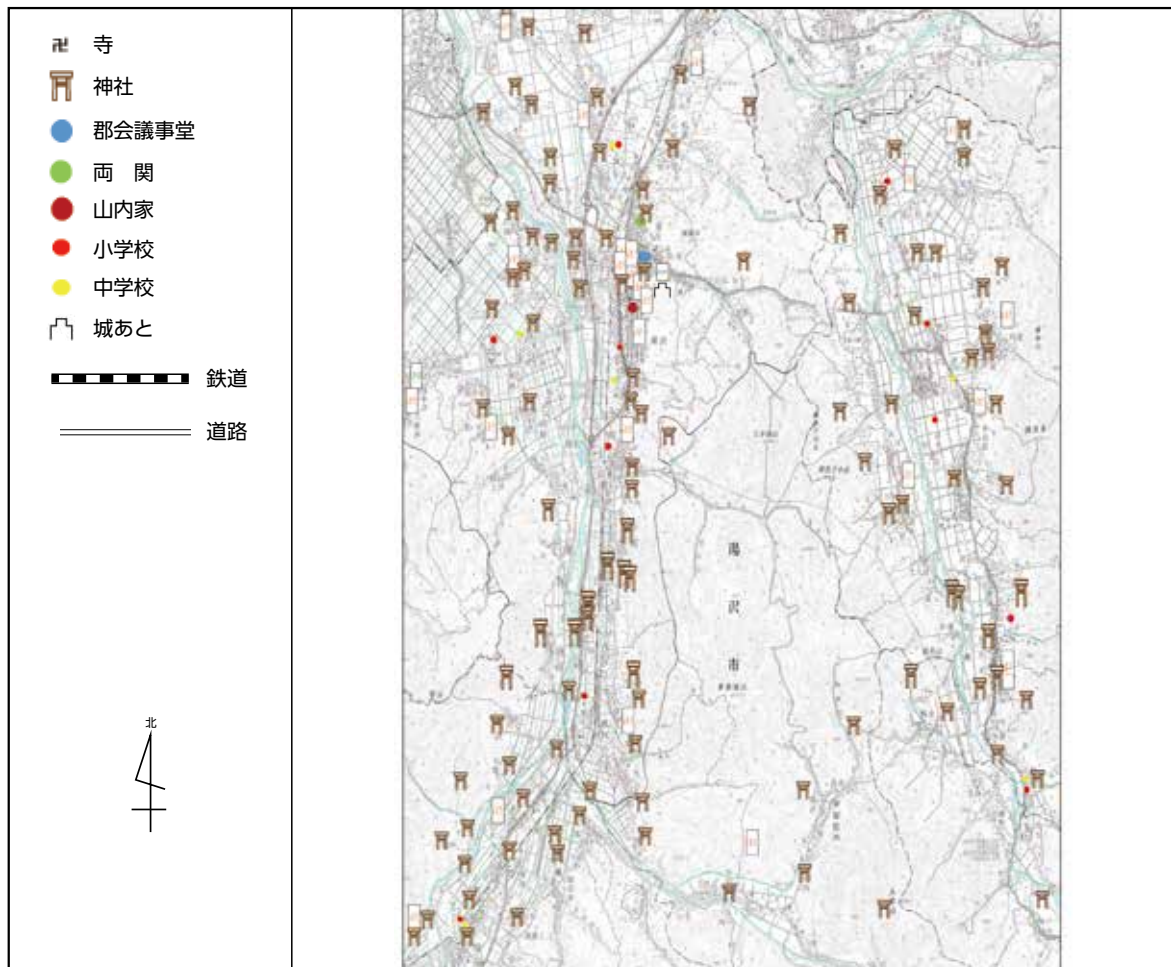


総合体育館



湯沢文化会館





湯沢市の古くからのこるたて物

ふる古くからのこるたて物は、市のどのあたりに集まっているでしょう。

郡会議事堂



両関

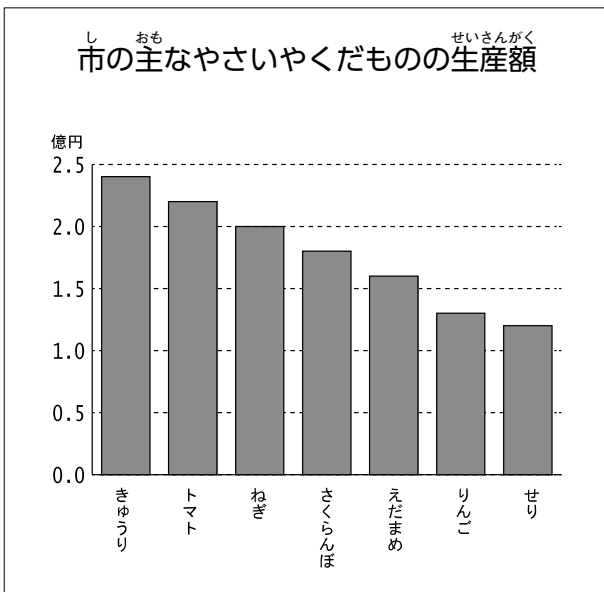
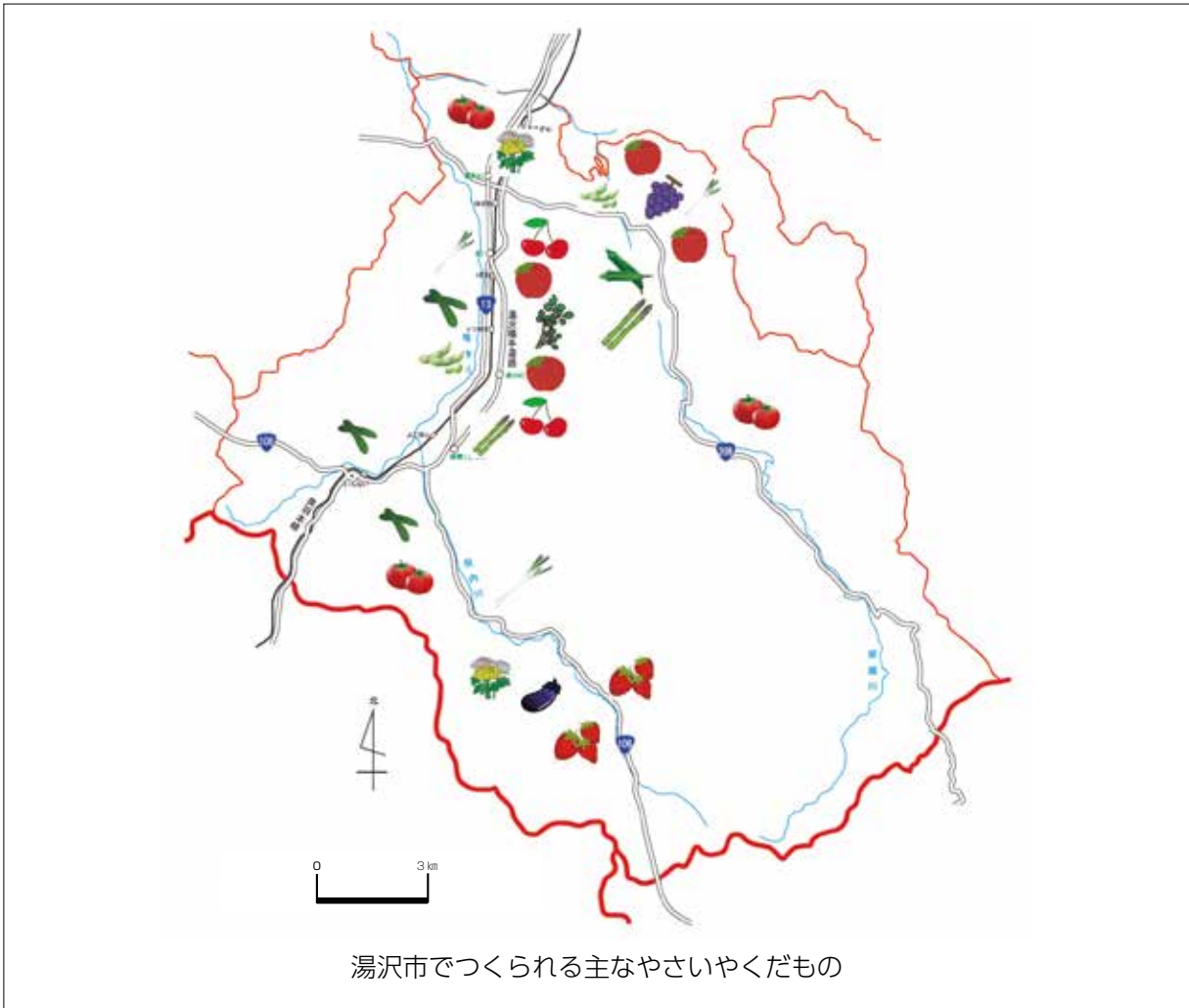


山内家



2 はたらくひととわたしたちの暮らし

1 農家の仕事



[平成 30 年度 湯沢市資料]

- 何の数を表示しているのかな。グラフのタイトルとこうもくを読み取ろう。
- たんいをたしかめよう。
- 目もりをもとに、だいたいの数を読み取ろう。

市の場所によって、つくられている作物にどのようなちがいがあるでしょう。

ねぎができるまで

11～1月



↑①まいたたねがめを出しました

2～3月



↑②ハウスの中で温度管理をして育てます

4～



↑③畑に植

ねぎづくりにはどのようなふうがあるでしょう。



暗きょはい水管

ねぎは、水はけのよい土でよく育つので、はい水（たまっている水を流すこと）がよくなるように、畑に暗きょはい水管をうめています。



いどうできる作業小屋

作業小屋がいどうするので、今までとくらべしゅうかく作業が、楽になりました。この作業小屋は、「ねぎ魔神（まじん）」とよばれています。

ほかにどことなくふうがあるでしょう。

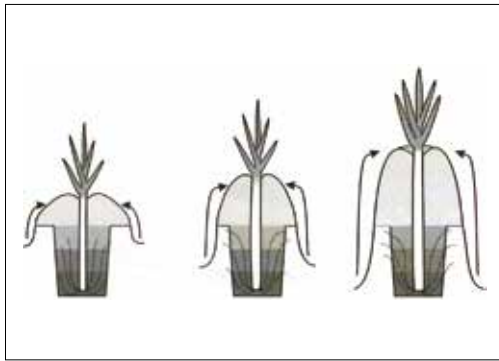
ふしぎに^{おも}思ったことを^{せいり}整理して、^{のうか}農家の^{ひと}人に^き聞いてみましょう。

5月



えかえます

6~7月



↑④土をよせて大きくします

8~11月



↑⑤しゅうかくされるねぎです

佐藤さんのねぎの送り先

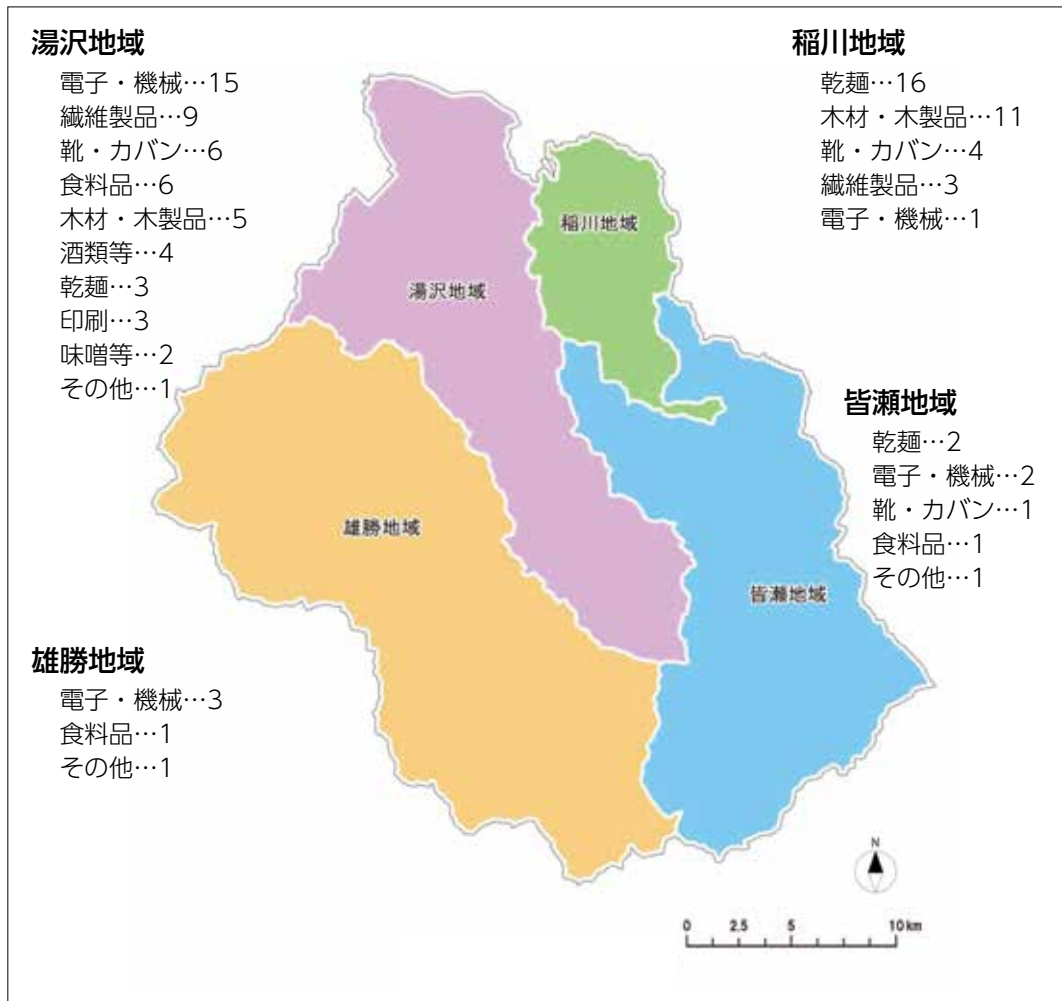


ねぎは上のようにこづめされ東京の大田市場に送られます。そこから、いろいろな店に買い取られ売り出されます。

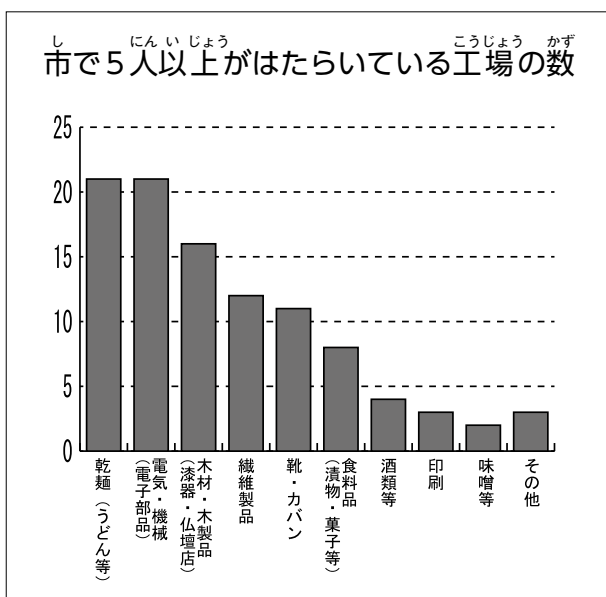


佐藤さんのねぎは、県の種苗交換会でも高いひょうかを受けています。湯沢市がねぎのさん地としてますます注目されるようにがんばるそうです。

2 工場の仕事



湯沢市の工場（働いている人が5人以上）がある場所
 [平成 30 年度 湯沢商工会議所・ゆざわ小町商工会資料]



[平成 30 年度 湯沢商工会議所・ゆざわ小町商工会資料]

市には、どんな工場があるかな。
 市のどのあたりに、どんな工場が集まっているかな。

うどんができるまで

↓①練り



小麦粉に対して食塩水5.5%以上を加えて合わせ生地をつくり、じゅく成させます。

↓②切り



じゅく成した生地を平らにのばし、ほうちょうで一定のはばに切ります。

↓③小巻き



切った生地を転がしながら丸いひも状にして、おけの中に円をかきながらまいていきます。

うどんの工場では、どのようにふうをしているのでしょうか。



手緋いの技

手緋いの作業がうどんのおいしさにつながるので、一本一本ていねいに細くのばすように作業しています。



品質検査

お客さんに安心しておいしく食べてもらえるように、できたうどんをしょく人のきびしい目でせんべつしています。

ほかにどんなくふうがあるでしょう。

ふしぎに思ったことを整理して、工場の人に聞いてみましょう。

↓④手廻い



稲庭うどんの独特の技術である手廻いは、小巻きした生地を2本のぼうに8の字にかけて細くしていきます。

↓⑤つぶし



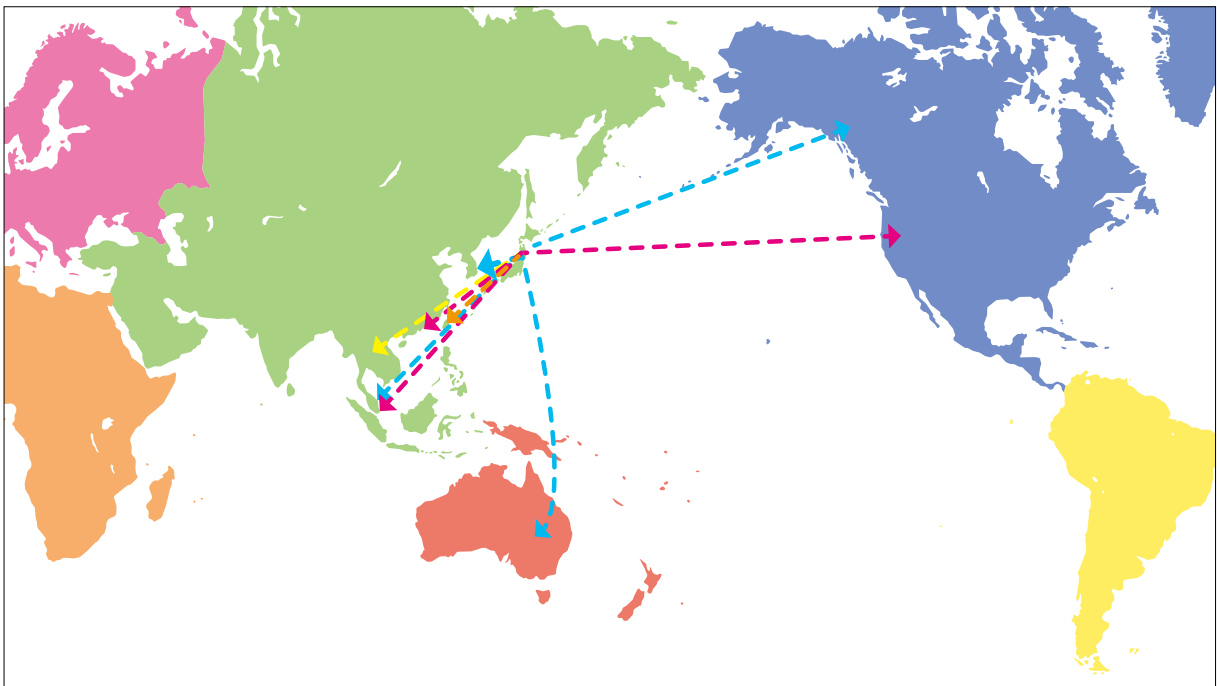
つぶしぼうで手廻いした生地を平らにつぶします。この作業により稲庭うどん特有の麺線ができます。

↓⑥延ばし



ほし台につぶした生地をかけてかんそうさせます。はじめの工程から3～4日かけて稲庭うどんができあがります。

世界で売られる稲庭うどん



【H31 佐藤養助商店資料より】

3 いろいろな店^{みせ}

スーパーマーケットのほかにも、わたしたちは、いろいろな店^{みせ}をりようしています。

商店街



コンビニエンスストア



大型せんもん店



小売店 (魚や)



小売店 (肉や)



移動販売車



これらの店^{みせ}には、それぞれどことなくふうがあるのでしょ。う。

3 暮らしを守る

1 火事がおきたら

◆おそろしい火事

湯沢市の人たちは、火事をださないよう

に気をつけています。消防士の人も市の中を見まわり注意をよびかけています。それでも、火事がおきているのはどうしてでしょう。

湯沢市でおきた火事のおもな原因は左の表

| 火事の原因 | けん数 |
|----------|-----|
| たき火、ごみたき | 40 |
| 電気器具・配線 | 14 |
| 車から出火 | 8 |
| ストーブ | 8 |
| 放火 | 6 |
| たばこ | 5 |
| 原因不明・調べ中 | 15 |
| その他 | 21 |

のようになっています。

火事のおそろしさは、どんなところにあるのかどのようにすれば自分たちの命やたて物などを火事から守ることができるのか、みんなまで話し合ってみましょう。

(平成 26 年～ 30 年 湯沢雄勝広域圏消防本部調べ)



火事がおきたら、だれがどのようにして、わたしたちの生活を守るのでしょうか。

◆学校の消防しせつ

学校には、火事から守るためのいろいろなしせつがあります。学校の防火や消火のためのしせつを調べてみましょう。



防火とびら



きゅう助ぶくろ



消火器



消火せん



熱感知器



煙感知器

学校の消防しせつが、なぜ、その場所にあるのか、考えてみましょう。

◆まちで見つけた消防しせつ

がっこうからのかえみちにも、消防しせつがあります。

がっこうのまわりをたんけんして、どこに、どんな消防しせつがあるのか、さがしてみよう。



新しい「消火栓」(夏期)



新しい「防火水そう」(冬期)

まちでは、どんな消防のくふうをしているのか調べましょう

◆消防しよをたずねて

湯沢市には、消防しよが1つと分しよが3つあります。

消防しよでは、火事がおきたとき、いつでも、どこにでも、すぐにかけつけ、すばやく消火活動ができるようにしています。



火を消すしくみはどのようなになっているのでしょうか。

しょうぼう けんがく しょう
消防しょを見学して、つぎのようなことを調べてみましょう。

① ^{はや}早く^{かじ}火事^しを知り、^{はや}早く^{しょう}かけつけて、^{はや}早く^{しょう}消火^か活動^{かつどう}ができるようにするため、どのようなしくみになっているのでしょうか。

② ①をおこなうために、^{しょうぼう}消防しょといろいろなしせつはどのように^{ちから}力を^あ合わせているのでしょうか。

③ ^{かじ}火事^しを^ふふせぐ^{ごと}ために、^{ふだん}ふだん、^{どんなし}どんなし^{ごと}ごとを^{して}しているのでしょうか。



消防車



高規格救急車



化学車



消防本部の施設正面

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|
| 1部 Aさん | 当番 | 非番 | 当番 | 非番 | 週休 | 週休 | 当番 |
| 2部 Aさん | 非番 | 当番 | 非番 | 週休 | 週休 | 当番 | 非番 |
| 1部 Bさん | 週休 | 週休 | 当番 | 非番 | 当番 | 非番 | 週休 |
| 2部 Bさん | 週休 | 当番 | 非番 | 当番 | 非番 | 週休 | 週休 |
| 1部 Cさん | 当番 | 非番 | 週休 | 週休 | 当番 | 非番 | 当番 |
| 2部 Cさん | 非番 | 週休 | 週休 | 当番 | 非番 | 当番 | 非番 |

署員の交代制勤務表



中高層ビル [雄勝中央病院] への火災防御活動訓練の様子

◆ 消火のための協力

もしも大きな火事がおきたときには、湯沢市内の消防しょだけでなく、羽後町や東成瀬村の分しょと協力して消します。さらに大きい火事や地しんなどのさいがいのときには、となりの山形県や自衛隊などからおうえんに来てもらう約束もしています。

また、湯沢市には消防団があり、多くの団員がいます。

消防団員は、自分たちのまちを守るために自分の仕事を持ちながらボランティアとして活動しています。

さいがいがおきると、消防しょの人たちと同じように火事やいろいろなさいがいに出動し、活やくします。

また、日をきめて消防訓練をしたり、火事の予防活動や器具の点けんなどを行っています。



消防団の訓練



広報・点けん活動

火事をふせぐために、どんな協力のしくみがあるのでしょうか。

2 事故をふせぐ

◆交通事故のようす

| 交通事故の発生原因 | 件数 |
|---------------|-----|
| 前をよく見ていない | 198 |
| 一時停止をしない | 114 |
| ハンドル・ブレーキ操作ミス | 90 |
| 安全不かくにん | 80 |
| 右がわ通行 | 51 |
| 歩行者ぼうがい | 41 |
| 信号むし | 39 |
| 飲酒運転 | 8 |
| スピードの出しすぎ | 5 |

(「平成30年から令和元年6月末までの発生状況」より
(秋田県警まとめ))

秋田県そして湯沢市でも、毎年交通事故がおきています。(※平成29年は65件、30年は54件)

交通事故の原因を見ると、車を運転している人だけではなく、歩いている人のほうにも原因があるようです。

自分たちの湯沢市ではどのようなになっているのか、事故がおこりやすい場所はどんなところなのかなどについて調べ、事故にあわないようにするためにはどのようにすればいいのか考えましょう。

◆道路を調べよう

学校のまわりをたんけんして、交通事故をふせぐためのしせつのようすについて調べましょう。



ガードレール



ふみきり



押しボタン式信号



カーブミラーとスクールゾーン



交通事故のないまちにするには、どうしたらいいのでしょうか。

◆^{こうつう じ こ}交通事故^{まも}からくらしを守る



湯沢けいさつしょ

^{こうつう じ こ}交通事故がおきたとき、^{けいさつ しょ}けいさつしょの人たちはどんな^{しごと}仕事をするのでしょ
う。

^{じ こ}事故や^じ事けんを見つけた人が110番^{ばん}に^{でんわ}電話をします。すると、すぐにその^ば場

^{しょ}所^にかけつけます。

^{こうつう じ こ}交通事故がおきたときは、つづけて^{じ こ}事故がおきないように^{こうつう せいり}交通整理を
します。

そして、^{きゅうきゅうたい きょうりょく}救急隊と協力して^{にん きゅうじよ}けが人を救助したり、^{じ こ げんいん}事故の原因をくわ
しく^{しら}調べて、^{にど じ こ}二度と事故がおきないようにします。

また、^{こうつう じ こ}交通事故をふせぐためにいろいろな^{しごと}仕事をしています。

- ・^{しんごう}信号などの^{あんぜん}安全しせつの^{てん}点けんや^{せい}整び
- ・^{こうつう}交通ルールいはん者の^{しゃ と}取りしまり
(^{いんしゅうんてん}飲酒運転やシートベルト)
- ・^{がっこう ちく}学校や地区ごとの^{こうつうあんぜんきょうしつ}交通安全教室
- ・^{こう}広ほう(車)などでの^{じ こ ぼうし}事故防止のよ
びかけ
- ・^ち地いきの^{みまわ}見回り(パトロール)



交通安全教室

^{こうつう じ こ}交通事故から^{ひと}人びとのくらしを守るために、^{まも}けいさつの人^{ひと}はどんな^{しごと}仕事をしている
のでしょ。

◆^{こうばん}交番・^{しよ}ちゅうざい所のしごと

^{こうばん}交番や^{しよ}ちゅうざい所の^{かん}けいさつ官は、^{こうつうじこ}交通事故を^{しごと}ふせぐ^{じこ}仕事や^{しごと}事故がおきたときの^{しごと}仕事のほかに、^{しごと}どんな^{しごと}仕事をしているのでしょうか。

^{こうばん}けいさつしよや^{しよ}交番、^{しよ}ちゅうざい所を見学して、^{けんがく}つぎのよう^{しら}なことを調べてみましょう。

① ^{じこ}事故や^{じけん}事件がおきたとき、^{ひと}けいさつの人たちは、^{わたし}わたしたちを^{まも}守るために^{しごと}どのようにして^{しごと}仕事をしているのでしょうか。

② ①の^{しごと}仕事をするために、^{ひと}けいさつの人たちは、^{ほかに}ほかの^{しせつ}しせつなどと、^{ちから}どのように^あ力を^あ合わせているのでしょうか。

③ ^{こうつうじこ}交通事故や^{じけん}事件がおきないように^{しごと}するため、^{ふだん}ふだんから、^{しごと}どのような^{しごと}仕事をしているのでしょうか。



北交番



雄勝交番



稲川交番



須川駐在所



秋ノ宮駐在所



皆瀬駐在所

^{こうばん}交番や^{しよ}ちゅうざい所の^{かん}けいさつ官は、^{しごと}どんな^{しごと}仕事をしているのでしょうか。

4 市のうつりかわり

1 市のようすと人々のくらしのうつりかわり

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

現在の湯沢市になるまで

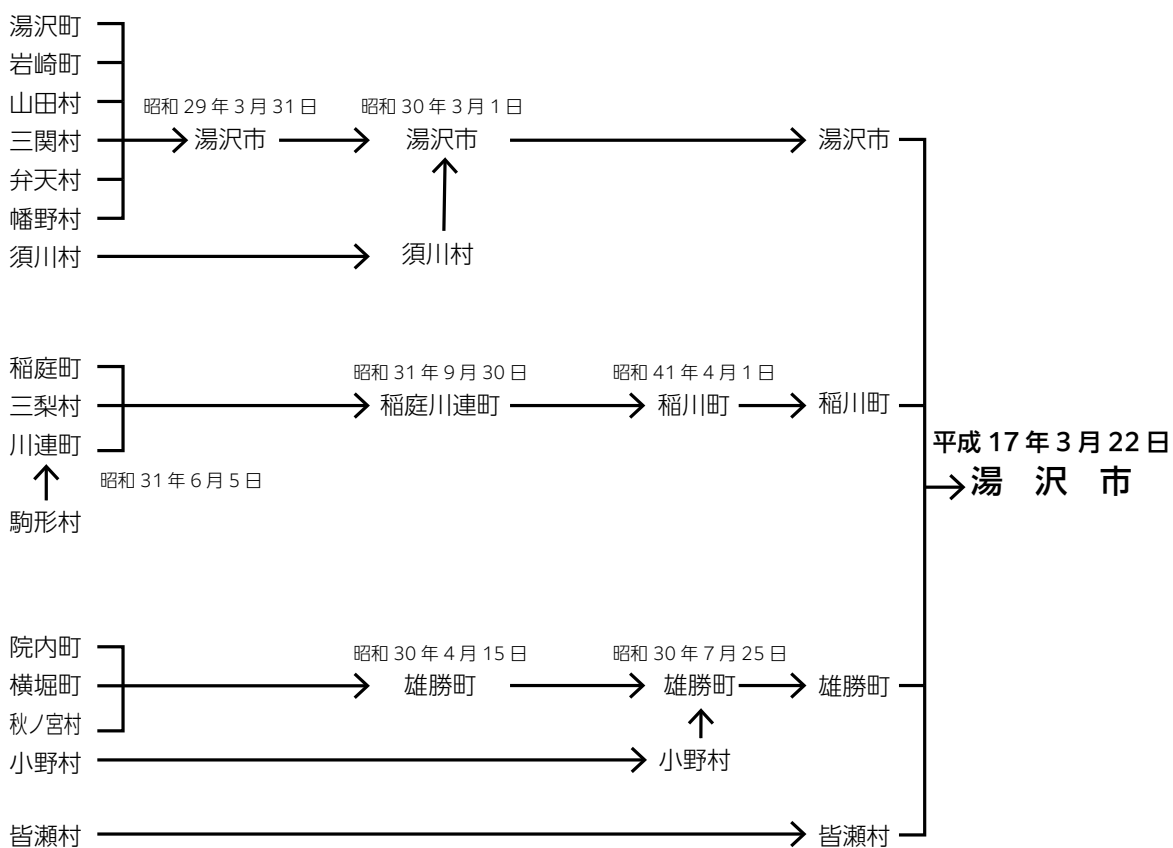




図 がつぺいまえ し ちょうそん く ぶん 合併前の市町村区分

◆道路や鉄道のうつりかわり

湯沢市市街地は、国道13号の西側をのぞくと、400年前の町わりとほとんど変わっていません。江戸時代に商家や宿場のしせつが立ち並んだ羽州街道は、(県)西松沢杉沢線(旧国道13号)として整備されて、当時よりその沿道を中心に市街地を形成してきました。

また、1905年(明治38年)には奥羽本線の院内駅以北への延伸にともない湯沢駅が開業し、旧国道13号線だけでなく湯沢駅周辺にも市街地が広がりました。

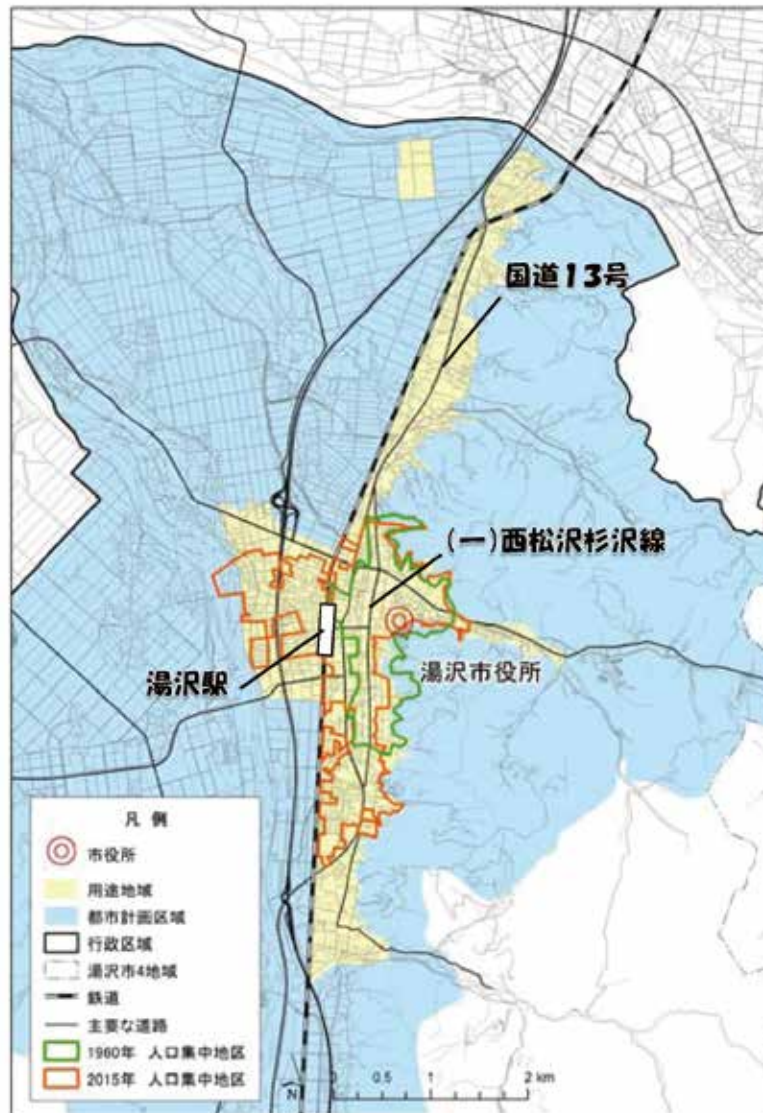


図 市街地のうつり変わり

出典：国勢調査人口集中地区境界図（総務省），
国土数値情報ダウンロードサービス

ゆざわえき えきしゃ
◆湯沢駅 駅舎のうつりかわり



昭和 11 年 (1936 年)

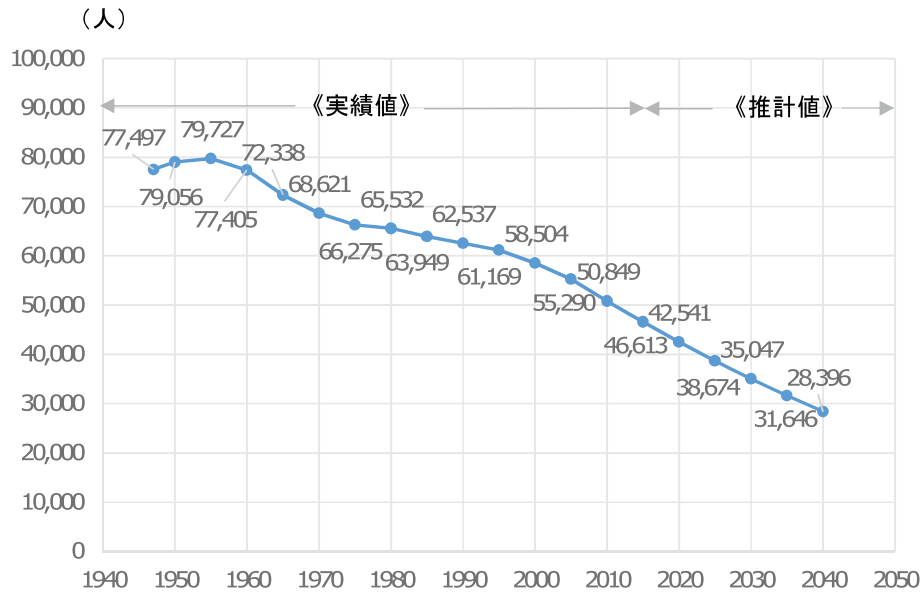


平成 19 年 (2007 年)



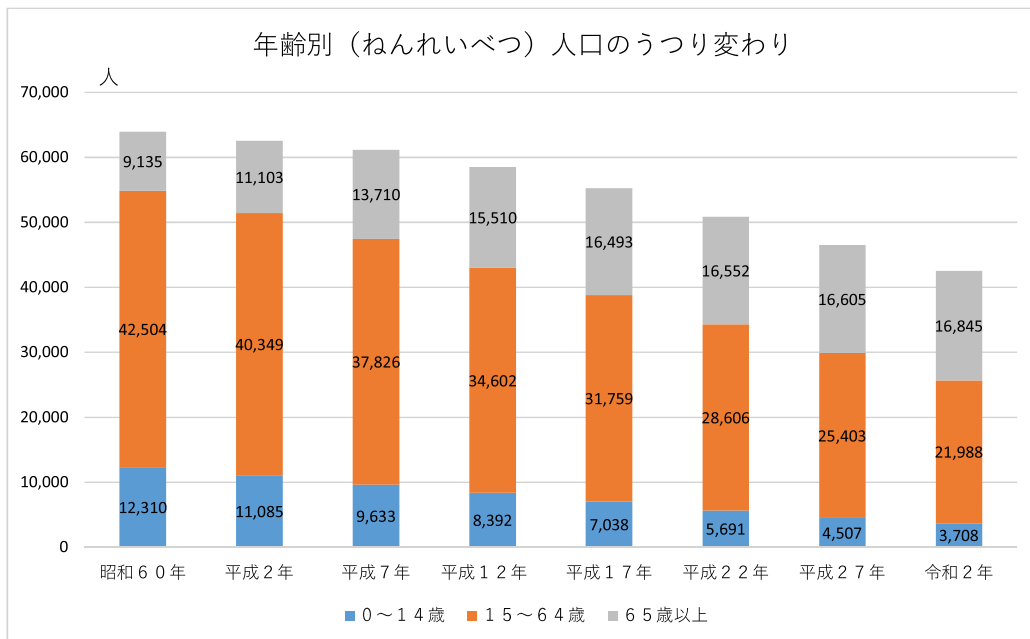
令和元年 (2019 年)

◆ ^{じんこう} (人口のうつりかわり)
 そうじんこう
 総人口



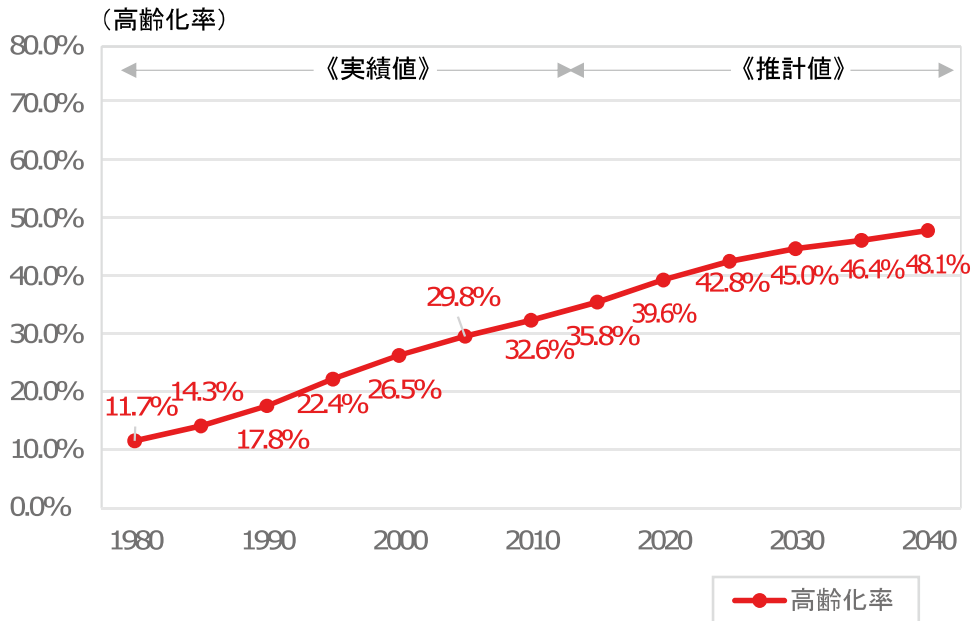
図① 人口の推移
 資料：国勢調査（1955～2015）、
 国立社会保障人口問題研究所推計の将来人口（2020年～）

ねんれいべつじんこう
 年齢別人口



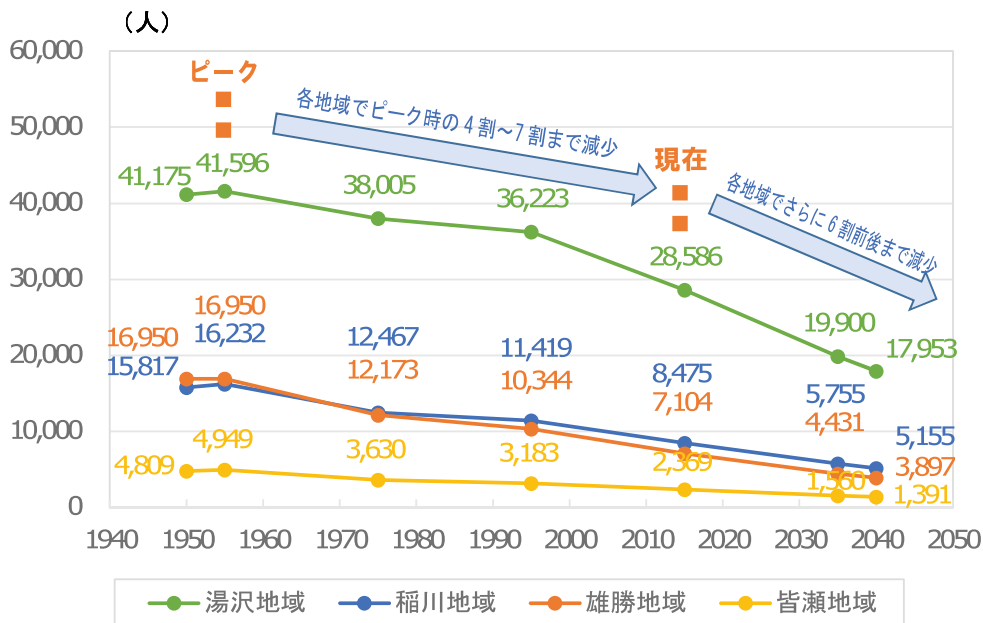
平成30年3月 湯沢市都市計画マスタープランより（平成27年以降は推計値）

こうれいかりつ 高齢化率



図② 高齢化率の推移

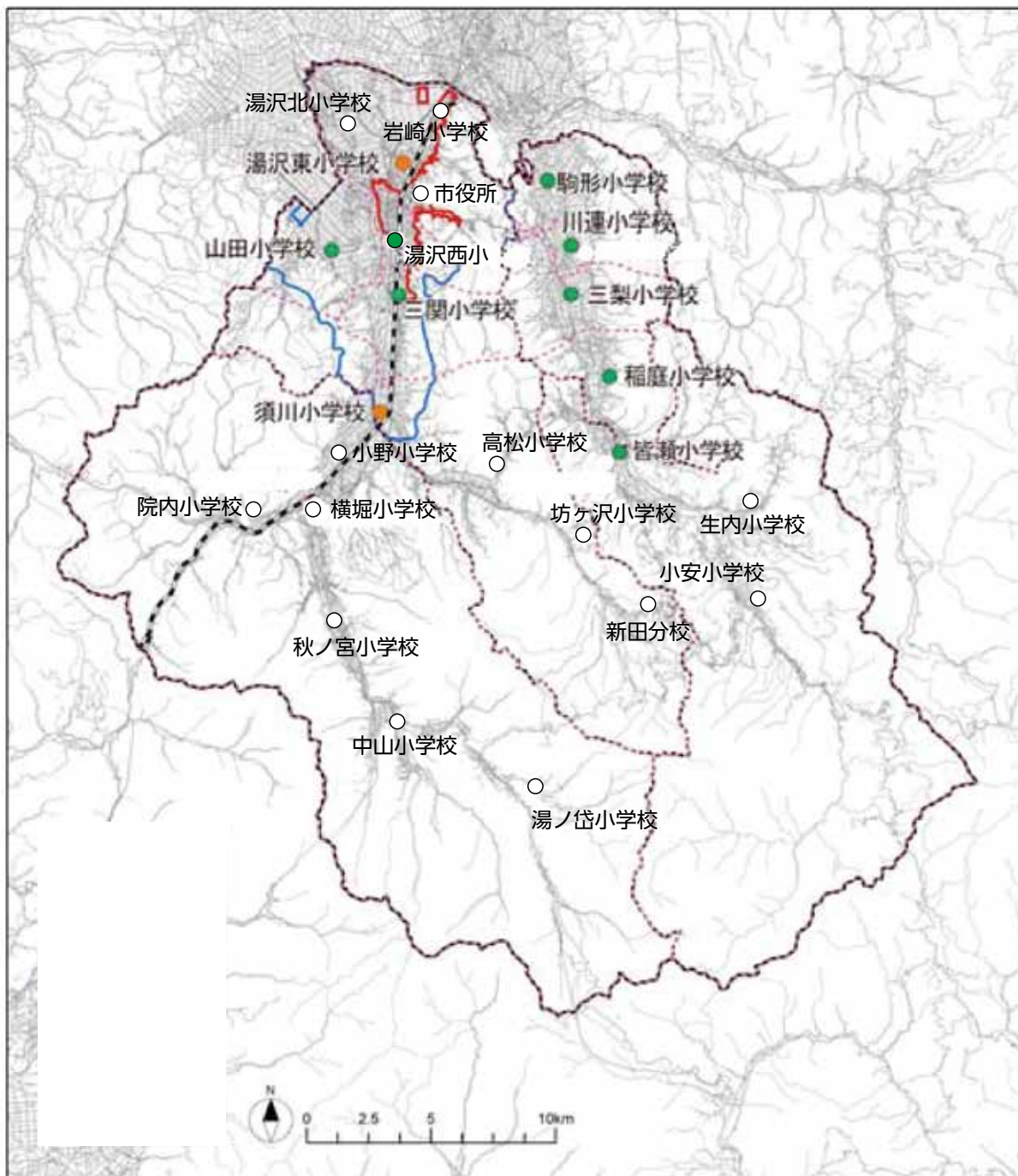
ちいきべつじんこう 地域別人口



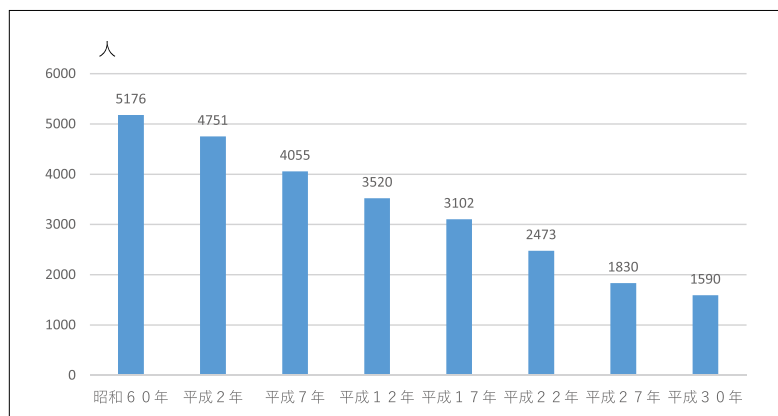
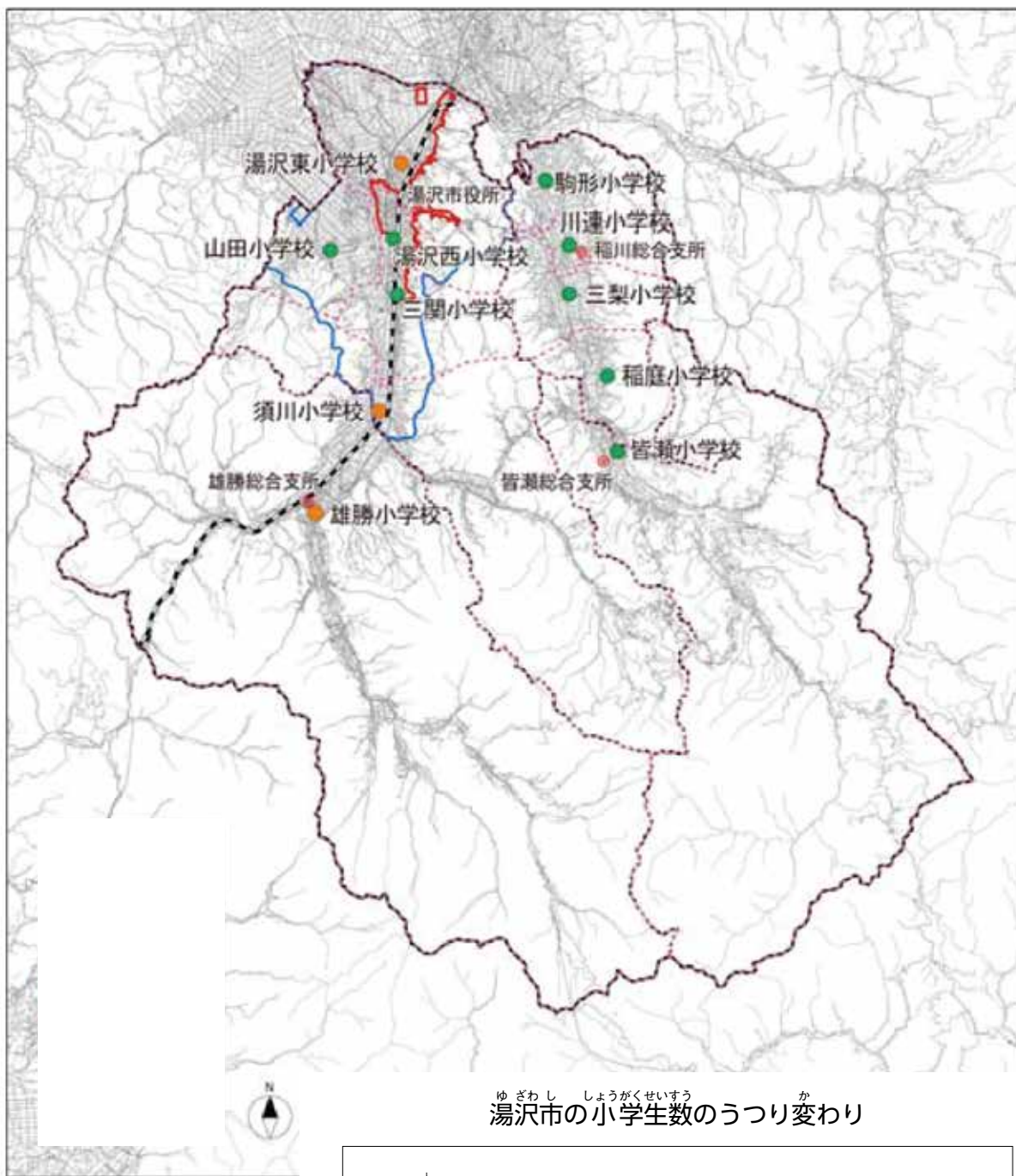
図③ 地域別人口の推移

資料：各年国勢調査（1950～1995年），2015年以降は2010年国勢調査100mメッシュ人口を基に推計

◆ (公共しせつのうつりかわり)
しょうがっこう へいせいがんねん (1989 ねん)
小学校 平成元年 (1989 年)



れい わ がんねん (2019 年) ^{ねん}



(令和2年 湯沢市教育委員会)

◆ (道具とくらしのうつりかわり)

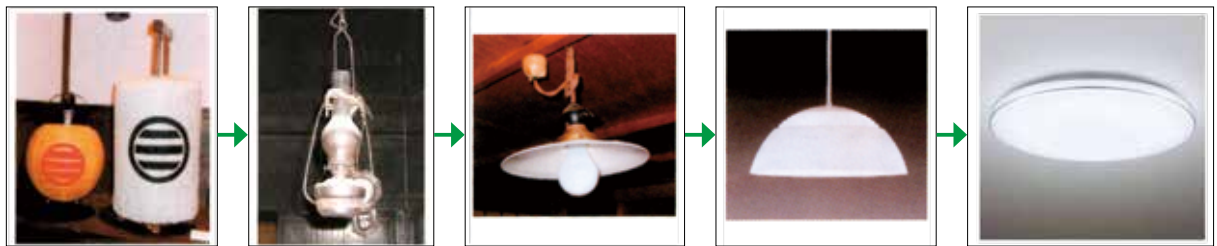
でん
電 話



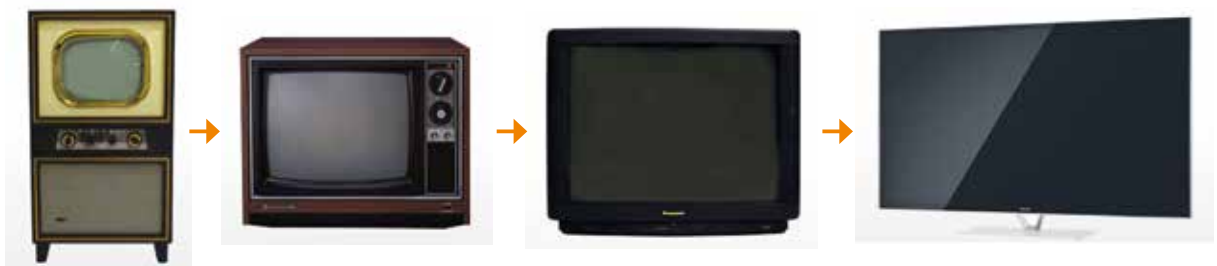
せんたく



あかり



テレビ



5 す 住みよいくらしをつくる

1 みず 水はどこから

じょうすいどう り ようじんこう にち し ようりょう ゆ ざわ ち く
上 水道利用人口と1日あたりの使用量 (湯沢地区のみ)

| 年度 | 上水道利用人口 | 1日一人あたりの使用量 |
|----------|------------|-------------|
| 平成 26 年度 | 23,499 (人) | 302 (リットル) |
| 平成 27 年度 | 23,395 | 287 |
| 平成 28 年度 | 23,307 | 282 |
| 平成 29 年度 | 22,715 | 288 |
| 平成 30 年度 | 22,189 | 290 |



手洗い場



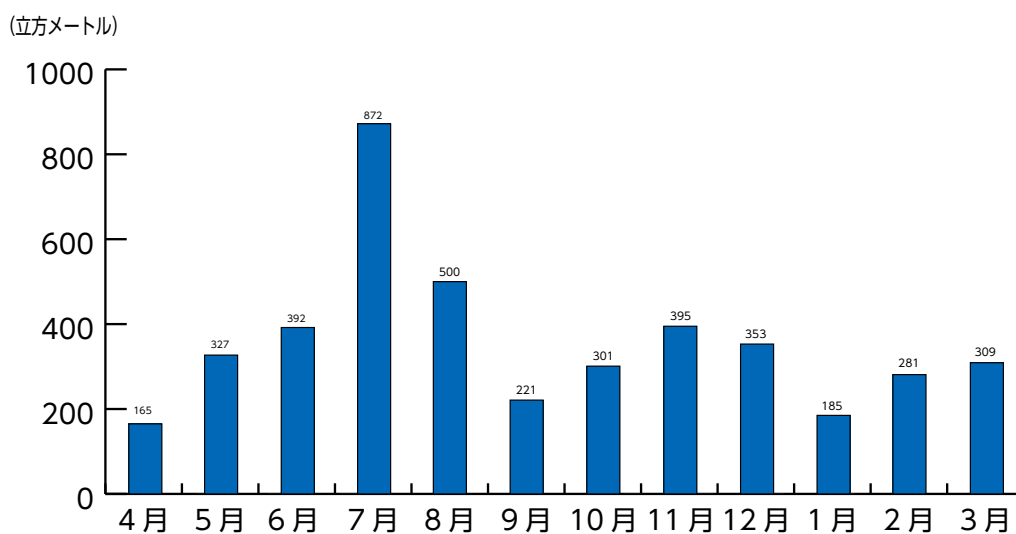
給食センター



プール

◆わたしたちが使う水の量

ねん ど ゆ ざわ に し し ょ う が つ こ う みず し よ う り ょ う
H 30 年度 湯沢西小学校の水の使用量



わたしたちのくらしの中で、水はどんなことに使われているのでしょうか。

◆ 三つの水道

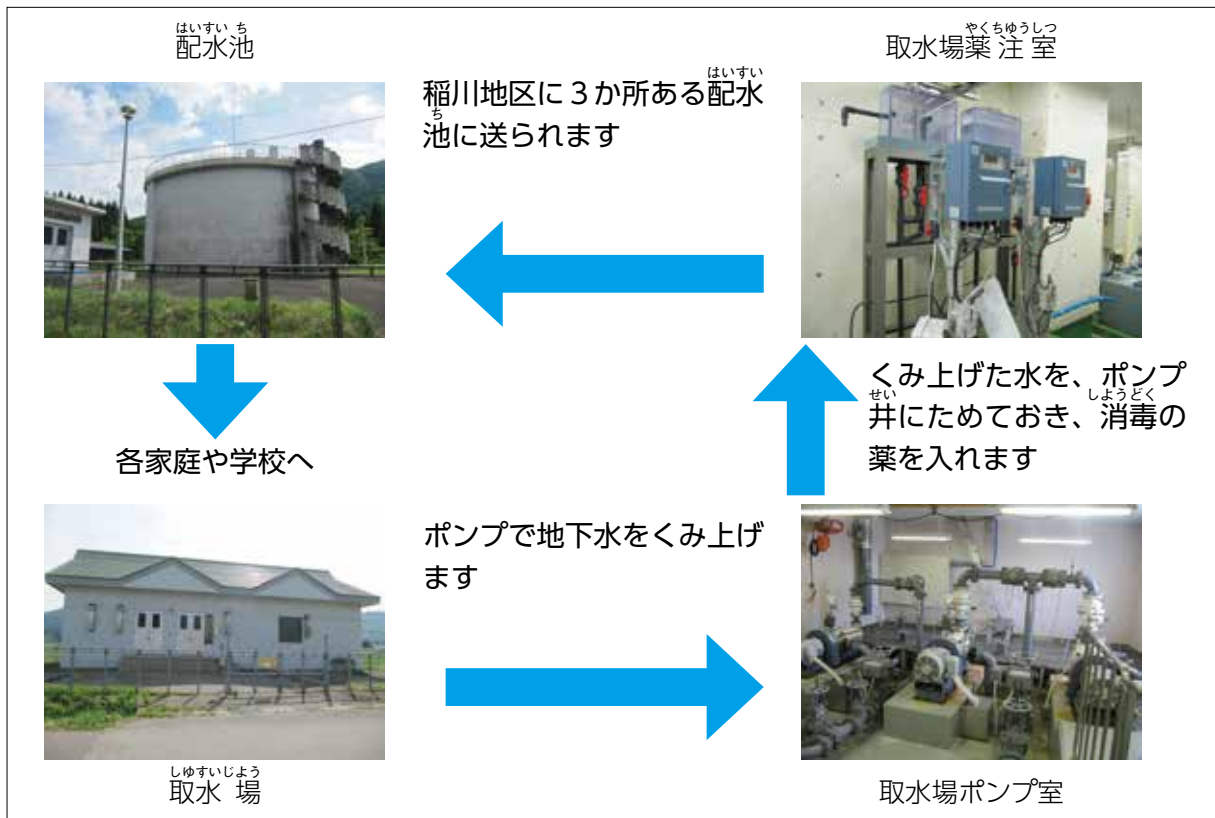
湯沢市では、三つの水道を使っています。

上水道・・・雄物川の伏流水を水源にしていて、消毒したあと、それぞれの家にパイプで送っています。

簡易水道・・・利用する人口が5,000人以下のきぼの小さな水道。せつびは大がかりではないが、上水道と同じ方法でそれぞれの家に送っています。

自家用水道・・・それぞれの家ごとに自家用のポンプで地下水をくみ上げて使っています。また、自然にわき出した水を使うこともあります。

稲川地区の上水道のしくみ



わたしたちの生活に欠かせない水は、どこでどのようにしてつくられ、送られてくるのでしょうか。

市役所の中に水道についての仕事をする水道課という係があります。

水を作る水道かんり会社の人の話

わたしたちは、安全で安心な水を毎日かかさずに学校や家庭におくれるように、日中は2～3人、夜は1人が働いていて、24時間水のかんりをしています。

みなさんが使う水に病気のもとになるばいきんや体によくないものが入っていないかを調べています。そして、ばいきんをしょうどくするための薬の量を変えながら、安全でおいしい水を作っています。

雨の量が多くなると、水がにごることもあるので、気象情報を気にしながら、よごれをとる薬の量を調整するという事もしています。

水道課の人の話

水道課では、毎日、安全な水がまちがいなく各家庭に行きわたるように、仕事をしています。例えば、お客様から料金を集めて、その料金で古くなった水道管や取水場の設備をとりかえています。

配水池や各家庭に水が送られる状況がいつでもわかるようにコンピュータで管理しています



監視モニター



水道工事

湯沢の水はきれい？

教科書にある上水道のしくみと、湯沢の上水道のしくみをくらべてみましょう。湯沢の水は、伏流水をくみ上げて使っているのですが、どろやごみが少ないため、消毒をするだけで飲める水になるのです。このきれいな水をわたしたちは大切にしていかなければいけません。

安全でおいしい水をとどけるために、働く人はどんなことに気をつけているのでしょうか。

◆^{げすい}下水しよりのしくみ

^{つか}使われた^{みず}水はどのようになるのでしょうか。



^{げすいしよりにじょうひと}下水処理場の人の話

^{げすいどうしゆうまつしよりにじょう}下水道終末処理場



^{げすいどう}下水道には、トイレ、^{だいどころ}台所、^{せん}洗濯、^{たく}風呂などで使われた水が流れてきます。中にはどうしても^{しよりに}処理できないものも流れてきます。ティッシューパーも水にとけないので^{しよ}処理に困ります。家庭でも^{かてい}食用油を流さないなど、^{まも}きまりを守って^{げすいしよ}下水処理に^{きょうりよく}協力してほしいと思います。

^{みず}水にやさしい^{せいかつ}生活

^{みず}水がよごれると・・・

わたしたちができることは・・・

2 ごみの処理と利用

◆ごみ調べ

湯沢市では、わたしたちの家から出されるごみを「もえるごみ」と「もえないごみ」「しげんごみ」「そだごみ」とに分けて決められた日に、きめられた場所に出しておく、ごみしゅう集車が集めに来てくれます。

わたしたちの家からは、どんなごみが、どのくらい出ているのか調べてみましょう。



↑ ごみステーション



↑ ごみおき場のかん板

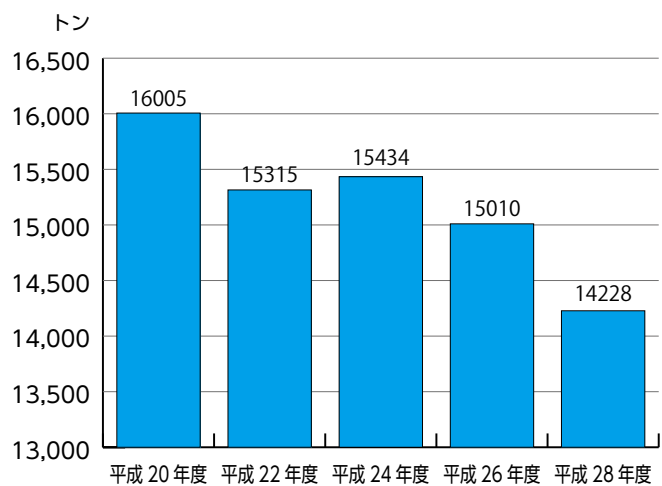


↑ 学校のごみおき場



ごみ収集車

湯沢市ごみ処理量



※資源ごみを除いた数字
湯沢市環境課調べ

湯沢市のごみのしよ理はどのようにされているのでしょうか。

◆ごみのゆくえ

ごみしゅう集車^{しゅうしゃ あつ}で集められたごみは、せいそう工場^{せいそう こうじょう}に運ばれます。せいそう工場^{せいそう こうじょう}では、もやしたり、細かくつぶしたりして、最後^{さいご}はうめたてしよ分地^{ぶんち}にうめます。

ごみしよ理^りしせつ^{けんがく}の見学^{けいかく}の計画^たを立てて、見学^{けんがく}に行ってみましょう。

もえるごみは、湯沢雄勝クリーンセンター^{ゆざわおがち}に運ばれて燃や^{はこ}されます。

燃えないごみは、八面^{やつおもて}の湯沢雄勝リサイクルセンター^{ゆざわおがち}に運ばれ、分別^{ぶんべつ}されて、一般廃棄物最終処分場^{いっばんはい き ぶつさいしゅうしよぶんじょう}にうめたてられます。

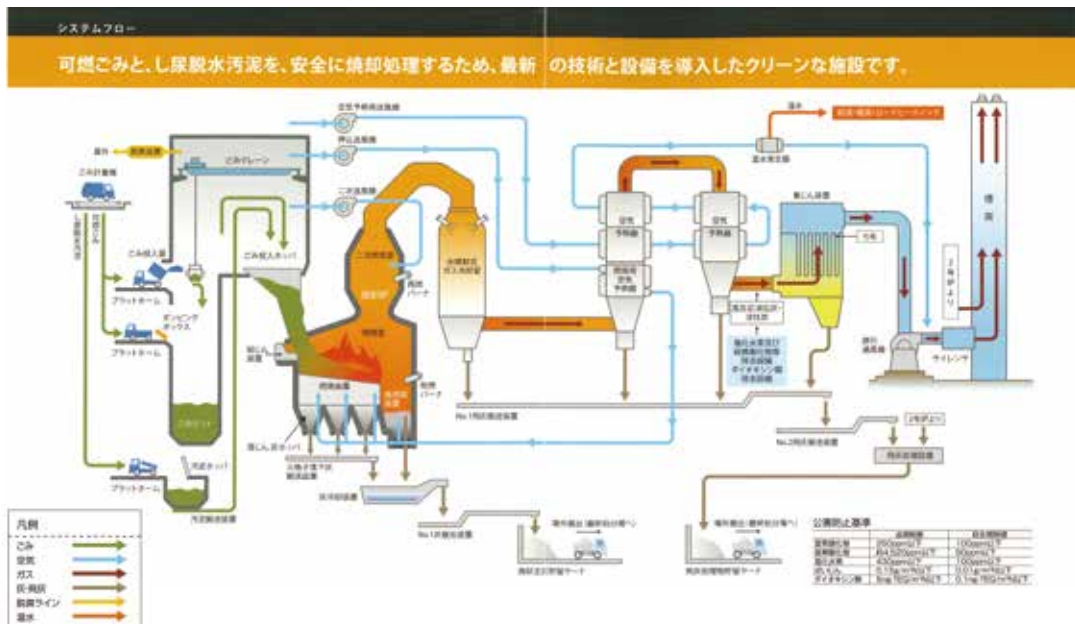
また、びん・かん・古紙^{こし}などのしげんごみは、リサイクルされます。



↑ 湯沢雄勝クリーンセンター



↑ 湯沢雄勝リサイクルセンター



あつ集められたごみは、どのように始末^{しまつ}されているのでしょうか。



↑ プレスされたごみ



↑ やつおもて 八面の最終しよ分場

◆ごみを減らす

びん・かん・古紙などのさいりようできるものは、さいりようしていくくふうをしています。このさいりようのくふうは、ますますじゅうよう重要になっています。

しらべたことをもとに、ごみをへらすために自分たちができるところをかんがえてみましょう。

| 品名 | 分別方法 | 備考 |
|--------|--------------------------|----------------------|
| 紙類 | 新聞紙、雑誌、古紙、紙パック | 紙類は資源物として回収されます。 |
| プラスチック | PETボトル、PETボトル以外のプラスチック容器 | PETは資源物として回収されます。 |
| ガラス | びん、かん | 資源物として回収されます。 |
| 金属 | スチール、アルミ | 資源物として回収されます。 |
| その他 | 燃やせるゴミ、燃やせないゴミ | 燃やせるゴミは資源物として回収されます。 |



わたしたちのごみ減量化作戦



ごみをへらすために自分たちができるところをかんがえてみましょう。

6 自然災害から暮らしを守る

1 地域で考えられる自然災害

①風水害

湯沢市では、昔から洪水による被害が多くありました。

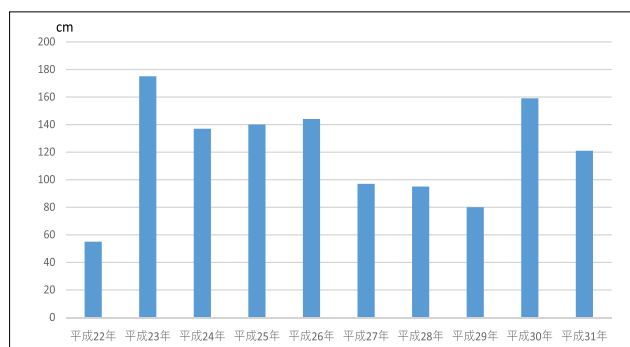
昭和22年(1947年)の全県大水害では、土砂崩れと洪水により、家屋が流されたり田畑が水につかたりしました。湯沢市山田地区では、深堀宮伝測ノ上集落がなくなるほどの被害を受けました。

②雪害

湯沢市はとても雪の多いところです。積雪により、車の通行がさまたげられたり家がたおれたりする被害が毎年報告されています。

湯沢市の最深積雪

気象庁ホームページより



《過去10年の積雪量グラフ》

秋田県における自然災害 (戦後)

- S 22.6.9～9 全県大水害 死者 25 名 住宅の全壊・流出 335 世帯
- S 35.8.2～3 全県大水害 死者 15 名 住宅の全壊・流出 25 世帯
- S 38.1 月～4 月 38 豪雪 死者・行方不明者 5 名 住宅の全壊 14 世帯
- S 49.1 月～4 月 48 豪雪 死者・行方不明者 13 名 住宅の全壊 104 世帯
- S 56.8.21～24 全県風害 (台風 15 号) 死者・行方不明者 10 名 住宅の全壊 2 世帯
- H 17.12～18.2 平成 18 年豪雪 死者・行方不明者 24 名

わたしたちが住んでいる湯沢市ではどのような自然災害が起きてきたのでしょうか。

2 さまざまな自然災害への備え

◆自然災害対策

自然災害に備えて、湯沢市では、どのような取組をしているのでしょうか。

また、自分たちはどんなことを心がければよいのでしょうか。

①風水害に備える



堤防工事

湯沢市では、風水害からくらしを守るための取組を進めてきました。洪水などによる被害が予想される地域を明らかにしたり、避難が必要な地域に看板を立てて注意をよびかけたりしてきました。また、国と協力して、堤防を大きくしてくずれにくくもしてきました。

②雪害に備える

わたしたちの湯沢市は、とても雪の多いところです。

雪の被害をふせぎ、生活を守るためにいろいろな工夫をしています。



りゆうせつこう
流雪溝



ほうせつ
防雪さく



じよせつしや
除雪車

自然災害からみんなの暮らしを守るためにどのような取組をしているのでしょうか。

◆県庁などとの連携

大きな自然災害が発生した場合は、県庁や市役所などが対策本部をつくり、情報を発信したり避難体制を確保しています。また、地域住民が市役所と連携しながら防災訓練を行うなど、自主的な取組も進められています。

自然災害に備えて、次のことを考えてみましょう。

①家庭では、地震に備えてどのようなことをしているのでしょうか。

②学校の体育館で避難所生活をするようになったら、どんなことで困るでしょうか。

7 きょう土の伝統・文化と先人たち

1 残したいもの 伝えたいもの

市内にある古くから残るものには、どのような願いがこめられ、どのように受けつがれてきたのでしょうか。

◆ (犬っこまつり)

犬っこまつりは、^{げん な むかし やく}元和の昔より、約
^{ねん}400年もの長い間続いたといわれる
^{ゆざわちほう みんぞくぎょうじ}湯沢地方の民俗行事です。



そのころ、^{はくちゅうどうどう じん か おそう}白昼堂々と人家を襲う「白
討(はくとう)」という^{だいとうぞく}大盗賊がいましたが、^{ゆざわ とのさま いちみ}湯沢の殿様がこれら一味
を退治しました。再びこのような^{あくとう あらわ}悪党が現れないようにと、^{こめ こな ちい}米の粉で小
さな^{いぬ}犬っこや^{つるかめ つく}鶴亀を作らせ、^{きゅう こしょうがつ ばん}旧小正月の晩に、これを家の入口や窓々
にお供えして^{そな きねん}祈念させたのが、この^{いぬ}犬っこまつりの^{はじ}始まりとされています。

犬っこまつり実行委員長の山脇幹さんの話

^{へいせい ねん}平成30年から^{かいじょう}会場を湯沢文化会館の^{ちゅうしゃじょうしゅうへん}駐車場周辺に移動し、いろ
いろなイベントができるようにしました。^{かいじょうせいび}会場整備は、まつりのおよ
そ^{かまえ はじ}20日前から始めます。会場には^{かいじょう だいしやう}大小20ほどのお堂が並びます
が、^{おお}大きいもので10日、^{か ちい}小さいものでも7日間かけてつくられます。
^{どう}お堂やしんこ^{ざいく}細工をつくるには^{ぎじゆつ ひつよう}技術が必要です。それを受け継ぐ人を
^{そだ}育てることに^{ちから い}力を入れています。子どもたちには、^こぜひ^{あそ}遊びにきて
ほしいと思っていますし、^{おも}県内外、^{けんないがい}外国からも^{がいこく}たくさんのお客さんを
^{あつ}集められるまつりに^{かんが}したいと考えています。

◆ たなばた え とう (七夕絵灯ろうまつり)

あきたほんさたけなんけ きょうと
秋田藩佐竹南家に京都から
おこし入れになられたお嬢
様のために、京への郷愁を
ごしょくたんざくたく あおたけかざ
五色の短冊に託し青竹に飾り
つけたのが始まりとされた約
300年の歴史ある祭り。浮世
絵や美人画が描かれた大小
150本の絵灯ろうが、夕や
みの夜空を艶やかに彩ります。



ゆざわし え とう ほぞんかい やまわきとしひこ はなし 湯沢市絵灯ろう保存会の山脇俊彦さんの話

かいじょう だいしょう ほん えとう かざ ひめさま
会場には、大小150本の絵灯ろうを飾ります。お姫様をなぐさめ
る行事なので、ゆうが ひん え かざ き
優雅で品のある絵を飾れるように気をつけています。
がつ はじ え こうしゅうかい まいとし にんいじょう あつ ねんねんふ
5月から始まる絵の講習会には毎年40人以上が集まり、年々増え
てきています。大きい絵は1枚かくのに約1ヶ月かかります。一方で、
えとう かざ かいじょう じっこういん へ
絵灯ろうを飾ったり、会場づくりをしたりする実行委員が減ってき



て、やく まんにん かんこうきゃく
約20万人の観光客をお
むか くるう
迎えするのに苦労しています。
こどもたちには、おおきい え
かくことにちょうせんしたり、まつ
りにさんかしてもらったりして、
ゆいしょあるまつりのすばらしさ
を感じてほしいと思います。

◆ (史跡・文化財など)
しせき ぶんかざい



白山神社社殿



八幡神社社殿



石孫本店内蔵



湯沢城址本丸跡



岩井堂洞窟



旧院内银山跡 (御幸坑)



愛宕神社祭典（大名行列）



鹿島まつり



板戸番楽



まなぐ風



関口ささら舞

「図録 湯沢市の文化財」より



湯沢市ホームページ
湯沢市の文化財の QR コード

2 地いきのはってんにつくした人々 ひとびと

地いきのはってんにつくした人々は、ひとびとどんな考えで、かんがどんなことをしたでしょう。

◆伊藤 忠吉 (いとう ちゅうきち)

湯沢を全国でも有名な酒の産地にしました。
当時、湯沢の酒づくりの技術は低く、全国では
販売できませんでしたが、灘（兵庫県灘市）に
何度も足を運び、酒づくりを勉強し、寒い湯沢
の地に合った「低温長期醸造法」を開発しま
した。



伊藤 忠吉

◆麻生 与惣右衛門 (あそう よそうえもん)

12年かけて、「与惣右衛門せき」を作りました。
与惣右衛門は、若いころ、三梨地区西部の
水に苦しむ人びとを救おうとして、用水路を作
ることを思い立ちました。土地がでこぼこだっ
たため、水路を決めるのにとっても苦勞しました。
また、蛇ノ崎の丘には大きな岩があり、トンネ
ルをほらなければ水を通すことができませんで
した。やっとのことで岩をくり抜き、ついに水
を通すことに成功しました。このせき（用水
路）は、今も三梨地区西部の水田をうるおす大
切な用水路です。



麻生 与惣右衛門

◆門屋 養安 (かどや ようあん) (1792年生まれ)

院内^{いんないぎんざん}銀山の^{かか}お抱え^{いし}医師^{いしゃ}(^{しょうがい}医者)として、^{だいぶぶん}生涯の大部分を^{いんないぎんざん}院内銀山で^す過ごしました。^{ようあん}養安は、^{かか}お抱え^{いし}医師として^{ぎんざん}銀山で^{はた}働く^{ひと}人たちの^{けんこうかんり}健康管理に^あ当たりながら、^{ぎんざん}銀山の^{けいえい}経営にも^{さんかく}参画し、^{りょかん}旅館も^{けいえい}経営しました。また、^{まちいしや}町医者として、^{むらびと}村人の^{いりよう}医療にも^{たずさ}携わりました。^{ねんかん}35年間ほとんど^{まいにち}毎日^か書いた「^{かどやようあんにつき}門屋養安日記」が^{のこ}残っています。

◆次郎左衛門 (富谷次郎左衛門) (とみや じろうざえもん)

湯沢市^{ゆざわしがいち}街地^{なんぼく}を^{なが}南北に^{ゆざわおおせき}4.5kmにわたって^{とく}流れる湯沢大堰^{とく}づくりに^{とく}取り組みました。^{ねん}1613年に^{さたけなんか}佐竹南家の^{さたけよしね}佐竹義種の^{めい}命により、^{ひたちのくに}常陸国(今の^{いばらきけん}茨城県)から^{まね}招かれた^{どぼくこうじ}土木工事の^{せんもんか}専門家でした。^{しぜん}自然の^{だんさ}段差や^{おか}丘を^{かつ}活用し、^{せんこう}線香を使って^{つか}測量する^{そくりよう}技術などを^{ぎじゆつ}用いて^{もち}湯沢大堰を^{ゆざわおおせき}完成させました。^{かんせい}これにより^{すいでん}250haの水田が^{かいはつ}開発されました。

◆黒坂兵右衛門 (くろさか ひょうざえもん)

成瀬川^{なるせがわ}から^{みず}水を^ひ引き、^{こまがたちくほくぶ}駒形地区^{よこて}北部や^{しまただちく}横手市^{なが}増田地区に^{ようすいこう}流れる^{ようすいこう}用水工^じ事に取り組みました。^{ねん}1652年から^{ねん}9年もの^{ねんげつ}年月と^{おお}多くの^{ひよう}費用をかけ、^{くろう}苦勞を^{かさ}重ねながら^{くろさかせき}8kmの黒坂堰を^{かんせい}完成させました。^{やく}約^{すいでん}200haの水田に^{みず}水を^ひ引くことができました。

◆高橋 正作 (たかはし しょうさく) (1803年生まれ)

小野村^{おのむら}(湯沢市^{ゆざわし}小野)の^{おの}発展に^{はってん}尽くしました。^つ当時、^{とうじ}貧しかった^{まず}小野^{おの}村の^{たはた}田畑を^{ゆた}豊かに^{のうみん}しようと^{たがや}農民たちと^{やま}耕し、^{やま}山には^きスギや^うクリ、^{おがちちほう}ナラの^{ようさん}木などを^{はじ}植えさせたり、^{だい}雄勝地方に^{だい}養蚕を^{だい}始めたりしました。^{だい}大ききん

てんき わる やさい こめ まった
(天気が悪く、野菜や米が全くとれない) のとき、ためておいたげん米
むらびと
を村人にあげたり、自分の家の田畑や山林を質屋に入れてお金をかり、
むらびと わ
村人みんなに分けあたえ、村人の命を救いました。農地を整備し、旧
おがまち のうぎょう はってん せいこう
雄勝町の農業の発展に成功しました。

◆中山 林蔵 (なかやま りんぞう) (1889年^{ねんう}生まれ)

ひがしやまち く ゆざわし お の
東山地区 (湯沢市小野) にリンゴ農園^{のうえん}を開拓^{かいたく}しました。かつては酸性^{さんせい}
の悪い^{わる}土^{つち}でだれにも見向き^{みむ}されず、ミズナラやコナラなどがうっそうと
は
生えていたところに目^めをつけ、果樹園^{かじゅえん}を開拓^{かいたく}しました。広い^{ひろ}山^{やま}すそはま
たたく間^まにみごとなリンゴ畑^{ばたけ}となりました。

ち
地いきのはってんにつくした人々^{ひとびと}をもっとくわしく調^{しら}べてみましょう。



編集委員

委員長 加賀 徹 (湯沢雄勝社会科研究会会長 湯沢北中学校校長)

委員 阿部 聡 (湯沢市立三梨小学校教頭)

佐々木 雅裕 (湯沢市立皆瀬小学校教頭)

土田 裕志 (湯沢市立三関小学校教頭)

小松 雅樹 (湯沢市立駒形小学校教諭)

菅 浩幸 (湯沢市立湯沢東小学校教諭)

栗原 美奈子 (湯沢市立須川小学校教諭)

佐藤 正徳 (湯沢市立山田小学校教諭)

飯塚 崇宏 (湯沢市立湯沢西小学校教諭)

沼倉 桂子 (湯沢市立川連小学校教諭)

長瀬 亜希子 (湯沢市立稲庭小学校教諭)

菅 悠花 (湯沢市立雄勝小学校教諭)

事務局 佐藤 芳一 (湯沢市教育委員会)

池部 亨 (湯沢市教育委員会)

*写真・資料提供・取材協力 (順不同 敬称略)

国土交通省湯沢河川国道事務所 湯沢警察署 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部

湯沢雄勝クリーンセンター 湯沢雄勝リサイクルセンター こまち農業協同組合

湯沢駅 湯沢商工会議所 ゆざわ小町商工会 湯沢市絵どうろう保存会

犬っこまつり実行委員会 両関酒造 山内家 清涼寺

イオンスーパーセンター湯沢店 佐藤養助商店 セブンイレブン雄勝こまちインター店

藤田魚屋 いとうミート 佐藤義粹 (ねぎ栽培)

湯沢市役所 (総務課 暮らしの相談課 農林課 商工課 観光・ジオパーク推進課

建設課 都市計画課 上下水道課)